

キャラクター名  
加賀山 大助

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ハヌマーン	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	高校生
オプション		年齢	17	性別	男性
覚醒	感染	衝動	飢餓	初期侵食率	28 %
出自	天涯孤独	経験	約束	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	1	0	0			1	行動値	10
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	10
精神	4	1	3			8	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1	3	RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	5	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	2		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
通常攻撃	射撃	1r+4	-	7		
CSCSCLノイマン	射撃	12r+4	-	7		@7 ダメ+1d

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯電話	
制服	
コネ:UGN幹部	
コネ:情報屋	
思い出の品	
ウェポンケース	
ショットガン(スラッグ)	
サイドリール	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
天才	P	N		
約束の少女	P 遺志	N 悔悟		
姫草眉香子	P 有為	N 嫌気		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
生き字引	1	1	メジャー	至近	自身	意志		
効果: 情報を意志で判定しダイス+Lv個								
CLノイマン	3	2	シンド	-	-	-	-	
効果: クリティカル値-LV(下限値7)								
コントロールソート【射撃】	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 【射撃】を精神で判定								
コンバットシステム	3	3	メジャー	-	対決	射撃	-	
効果: 組み合わせた判定ダイスLv+1個								
支援射撃	3	2	オート	効果	単体	自動	-	
効果: 対象判定直前に判定ダイス+LV								
天才	2	1d10	オート	至近	自身	自動	Dロイス	
効果: 判定を行った直後に達成値+【精神】								
波紋の方陣	4	3	オート	視界	単体	自動	80↑	
効果: ダメ適用直前使用ダメ-Lv+1d 自身対象不可								
勝利の女神	3	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 対象判定直後達成値+LV3倍								
リミットリリース	1	6	オート	至近	至近	自動	100↑	
効果: クリティカル値-1、(下限値5)								
ラストアクション	1	5	オート	至近	自身	自動	100↑	
効果: 戦闘不能後にメインを行える								
超越者の眼力	1	1	メジャー	至近	範囲(選択)	自動	-	
効果: 非オーヴァード対象、エキストラにする。シナリオLV回								
効果:								
効果:								

普段はパツとしない高校生だがN市支部最強のオーヴァードと呼ばれており、敵味方問わずあらゆるオーヴァードから畏怖され憎悪されている。その圧倒的な強さから「最強にして最も冷酷なオーヴァード」と言われており、それ故に彼がジャーム化すれば止める者がいない為、日本支部からも危険視されている。

他者を使うことに優れているが、他者を足手纏いと言って一人で死地に赴くことも多い。それは死地では己しか生き残れないと思つての他者を守るうとする不器用な優しさ故である。とある者(都築京香)にレネゲイドウイルスに感染させられ、それにより生活や家族を全て失つた経緯を持つ。大事なものを失い、加藍洞の心の中でジャーム化したとある少女との約束が大助を突き動かしている。自分自身の居場所を探しており、その為に闘っている。

幼い頃は貧乏ではあつたが、母と姉の3人暮らしで平凡に暮らしていた。都築京香がやってくるまでは。姉が大助か。どちらかがオーヴァードになることを強いられ、それに反発した姉を守るために重傷を負つた大助は都築京香によりオーヴァードとされ、その再生能力によって命を繋ぎ止めた。しかしその代償により、姉は記憶をなくし、母親は大助のその力を恐れ、捨てられた。1人となつた大助を都築京香は連れて行こうとしたが、寸前でUGNがやってきて都築京香は逃走。UGNへと保護されようとしたところで近辺で同時多発的オーヴァード覚醒暴走事件……「クリスマスクライシス」が発生し、オーヴァードになつたばかりの大助も出動し、初出動にも関わらず多くのジャーム化したオーヴァードを抹殺した。その中で1人、オーヴァードとジャーム化の間で揺れる意識不明の少女がいたとされており、その少女と大助の関わりを知る者はごく一部である。この時偶然現場の近くにいたテレーズ・ブルムが陣頭指揮を行つており、その少女も彼女が保護している。この事件をきっかけに加賀山大助の名前はすぐさま広まり、その容赦のない冷酷で悪魔のような所業から黒の悪魔【ベルゼブブ】と呼ばれることとなった。以来、大助はテレーズの子飼として様々な都市で活動が続けている。